

<イベント開催>

150カ国代表が世界一を競う“インター・フローラ・ワールドカップ” 唯一の日本人チャンピオン、初代天皇を祀る奈良・橿原神宮「献華祭」を執り行う

2019年5月3日(金) 10:00～内拝殿および外院齋庭にて

げいんゆにわ



IF フローラル・デコ株式会社に所属する、世界を舞台に活躍するフラワー・アーティスト 村松文彦(本社:IF フローラル・デコ株式会社:住所:東京都目黒区、代表取締役:村松南)は、昨年に引き続き 2019年5月3日(金)10時に、奈良の橿原神宮「内拝殿」および外院齋庭にて「献華祭」を執り行います。

●橿原神宮の「献華祭」は、毎年5月に開催される神前に装花された作品を奉納する公式儀式です。

このたびは、洋の東西の花の芸術を極めた村松が「献華祭」を執り行います。

5月3日の当日は、内拝殿にて村松が雅楽の調べと共に、10分間のデモンストレーションを行います。その後場所を外院齋庭に移し、一般参拝客の前で大規模な活け込みを15分間ライブで制作します。通常、花の活け込みは観客側に背を向け制作しますが、花器の背後から活け込むことが可能な人物は、村松が日本で唯一の人物です。

●奈良の橿原神宮は、初代天皇であると伝えられる神武(じんむ)天皇が、橿原宮で即位したという「日本書紀」の記述に基づき、明治23年(1890)に創建されました。畝傍山の南東麓、約53万平方メートル(甲子園球場約13個分)もの広大な神域に建てられ、檜皮葺きで素木(しらき)造りの本殿と神楽殿が、玉砂利の参道と背景の深い森の緑に調和した歴史的な社殿です。本殿は、京都御所の内侍所を創建に際し、明治天皇より下賜され移築されました。尚、本殿は日本最古とされ、文華殿とともに国の重要文化財に指定されています。

【イベント概要】

期 間: 2019年5月3日(金)

場 所: 橿原神宮 内拝殿および外院齋庭

住 所: 〒634-8550 奈良県橿原市久米町934

開催時間: 10:00～10:10 内拝殿にて献華祭

場所を外院齋庭に移動

10:15～10:30 一般参拝客の前で大規模な

活け込みを15分間ライブで制作



昨年の献花

【会社概要】

会社名: I.F フローラル・デコ
住所: 東京都目黒区鷹番 1-8-20・C
TEL: 03-3719-0373
代表取締役: 村松 南(むらまつ みなみ)
URL: <http://froraldecor.com>



プレス関係お問合せ先:I.F フローラル・デコ(株) TEL03-3719-0373

村松文彦プロフィール

1974 シカゴのアメリカン・フローラル・アート・スクール卒業。

1989 年 第 7 回インターフローラ・ワールドカップで日本人初のチャンピオンとなる。

'89 年長野五輪では、表彰式用ビクトリーブーケのデザインを担当。

'95 年 NHK 趣味百科「フラワーアレンジメント」講師を務める。

2002 年「ハールレマミア国際園芸博覧会」チーフデザイナー、'16 年「アンタルヤ国際園芸博覧会(トルコ)の日本国シフ屋内展示統括プロデューサーを担当。

2017年 ~ ホテル雅叙園東京にて正月特別、正面玄関・東京都指定有形文化財 百段階作品展示

現在、ミャンマーMRTV Mr.テレビフラワーデザイン番組にて講師を務める他、世界各国のイベント・企画など、ジャンルにこだわらず華による活動を続けている。

株式会社村松園芸 代表、I.F フローラル・デコ 主宰

I.F フローラル・デコについて

I.F フローラル・デコは、一般の方々に様々な花の楽しさや美しさを伝え、花を通して皆様に幸せにしたい、また、花の業界に携わる人々が業界を超えて活躍できるように、という思いを基に立ち上がった業界初のフラワーアーティスト専門のプロダクション。インターフローラワールドカップチャンピオンであるフラワーアーティスト村松文彦を中心に 2010 年に設立。

花束・アレンジメントの制作はもとより、フラワーアーティストの養成、マネージメント、花を通じたイベントの企画、プロデュース、出演、講演やフラワー教室の運営まで幅広く活動を行っている。